

船山 美也子 (ふなやま みやこ)

幼少期よりクラシックピアノを学び、高校卒業後、洗足学園音楽大学音楽学部ジャズコースに進学。

在学中、Berklee Asian Scholarship Tourにて奨学金を獲得し、2002年秋に洗足学園を休学して渡米。

ボストンのバークリー音楽大学 (Berklee College of Music) に入学し、2004年に卒業。2005年夏に帰国し、洗足学園音楽大学を卒業。

帰国後はジャズピアニストとして活動を開始。自身のバンドでのライブをはじめ、様々なミュージシャンやバンドのライブサポート、ツアー、映画音楽のレコーディングなど多岐にわたる演奏活動を行う。2010年には、自身のバンドnadicicaの1stアルバム『a wish』をDaruma Recordsよりリリース。

執筆活動も行っており、「キーボード・マガジン」や「サウンド&レコーディング・マガジン」などに寄稿。また、ジャズライブハウス荻窪Velvetsunにて、作曲家・岩崎太整氏との音楽理論番組「ベロベロ音楽理論」、サクソ奏者・藤原大輔氏との「LCC講座 (リディアン・クロマティック・コンセプト)」、音楽家・大谷能生氏との「ベロベロジャズヒストリー」など、独自の視点による音楽講義を多数開催。テレビ朝日『関ジャム 完全燃SHOW』、MBS『日曜日の初耳学』では、楽曲監修や出演も務めている。

音楽教育にも積極的に取り組んでおり、全国の幼稚園・小学校・中学校での芸術鑑賞会に出演。2011年春より、立命館大学大学院 応用人間科学研究科・増田梨花教授とともに、絵本の読み聞かせとジャズ演奏を融合した活動を開始。東日本大震災以降は、被災地での演奏活動にも力を注いでいる。

大手楽器店の音楽教室で5年間ジャズピアノ講師を務めた後、2011年に独立し、東京都新宿区下落合・中井エリアにて『BBミュージックアカデミー』を開校。現在、合同会社BBミュージックアカデミー代表。埼玉県八潮市音楽大使も務める。一児の母として子育てと仕事を両立しながら、ワーキングマザーや女性の活躍支援にも取り組んでいる。現在は、アクティブラーニングとしての音楽教育の普及に力を入れ、幅広い世代に向けた音楽活動を展開中。